

開講年次・時期	1年通年	実習回数	3回以上	時間数	活動による	必修・選択	選択	授業形態	実習	単位数	1単位
---------	------	------	------	-----	-------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK230	科目名	レクリエーション実習	担当者名	三國 美香
授業の概要	都道府県及び市町村レクリエーション協会が地域で行っている事業及び行事等をスタッフとしてあるいは参加者として体験する。				
科目の到達目標	事業・行事・イベント等に参加することによってレクリエーション・インストラクターとしての役割を理解する。また、活動を通して行われている事業内容や意義を学び、スタッフとしての留意点等を体験する。				
DPの観点	⑤社会性(30)、⑥専門知識・技能(30)、⑨主体性(40)				
授業時間外学修(予習・復習)	参加する事業・行事・イベントについての情報収集を行い、履修カードへの記入を行う。(予習30分・復習30分)				
フィードバックの方法	活動中、その都度コメントやアドバイスを伝える。				
単位認定の要件	事業・イベント等に3回以上参加すること。				
評価の方法・割合(%)	事業・行事・イベント等への参加状況80%、提出物20%				
履修上の注意事項	事業・行事・イベント等への参加の際、履修カードを持参し必ず証明印を押印してもらうこと。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法		
1			ガイダンス (下図一覧の中から、3回以上レクリエーション活動に参加)				
2			参加希望調査				
3			個人で活動に取り組む	⑤、⑥、⑨	活動内容		
4			個人で活動に取り組む	⑤、⑥、⑨	活動内容		
5			個人で活動に取り組む	⑤、⑥、⑨	活動内容		
6			まとめ及び履修カードの提出	⑤、⑥、⑨	履修カード		
7			<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">選択可能な活動一覧</p> <p>①遊びの日            ②ニュースポーツ大会            ③第1回会員研修会            ④県民スポレク祭            ⑤県レクリエーション大会            ⑥県シニアスポーツフェスティバル・ウォークラリー            ⑦第2回会員研修会</p> <p style="text-align: center;">いずれも青森市内予定</p> </div>				
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
期末試験							

使用テキスト	「楽しさをととした心の元気づくり」(公益財団法人日本レクリエーション協会発行)
参考文献 参考URL	宇田川光男監修「基本のアイスブレーキング・ゲーム」(公益財団法人日本レクリエーション協会発行)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--